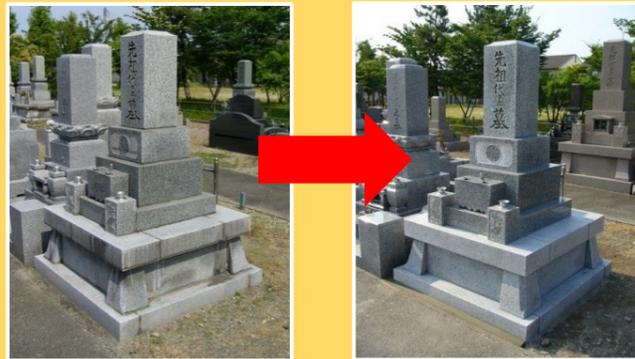


最近のおしごと報告②

お墓直し

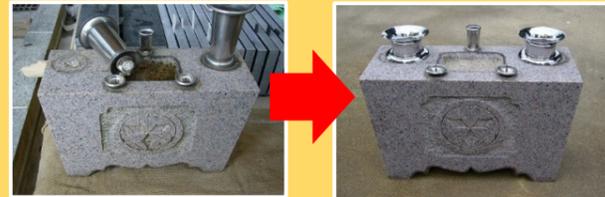
のおしごとが増えてます

近ごろ、「お墓を直したい」というご相談やお問い合わせが増えてます。石で作られたお墓はもちろん頑丈ですが、屋外で常に雨風にさらされているので時間とともに劣化もします。皆さまにとって大切な方が眠る大切なお墓です。これからも末永く守っていただきたく思いますので、私どもも誠心誠意お手伝いいたします。特に、建ててから20～30年以上経った古くからのお墓をお持ちの皆さま、お墓の様子を確認してみて、お直しが必要かどうかご検討されてはいかがでしょうか？



【目地直し・クリーニング】

「目地を直したい」というご相談をいただき、お墓の様子を確認したところ、目地の劣化とともにお墓全体が水垢やセメントのアクなどでかなり汚れていました。そこで、目地の修繕と合わせて墓石・積石のクリーニングを提案させていただき、実施いたしました。まるで建てた直後のようにきれいになったと喜んでいただけました。



【花立の改修】

「石の上に取り付けるタイプのステンレス製花筒が外れてしまった」ということで修理を承りました。より丈夫で安定性の高い、石の中に花筒を入れるタイプの花立を提案させていただき、改修いたしました。

お墓直しの工事代金は、工事内容、墓石・墓地区画の形や大きさなどに応じて異なります。当方でお墓の現状確認をさせていただき、その状況に適したお直しを提案いたしますので、どうぞお気軽にご相談・お問合せくださいませ。



【お墓の傾き直し】

「お墓が傾いて崩れそうになっている」というご相談をいただき、お墓の様子を確認したところ、墓地の土留めの状態が悪く、地盤がゆるんでお墓が傾いていました。そこで、土留めの補強と土間部分のコンクリート舗装、墓石の取付直しと耐震補強の各施工を提案させていただき、実施いたしました。



お墓ケア教室 (秋編)

ポイント①

お盆・お彼岸のお墓参りの後始末を

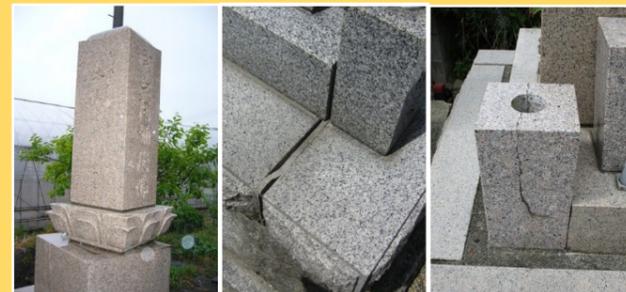


お盆やお彼岸のお墓参りのあと、ロウソクや線香、お花やお供え物などを置きっぱなしにしてませんか？ロウソクや線香の燃えカスは頑固な汚れに、枯れた草花は墓石の色変わりを発生させる原因になります。雪が積もる前に、これらの後片付けと簡単なお掃除(固く絞った雑巾で水拭き)をしておく、春先・お彼岸前のお墓掃除の苦勞がグッと減りますよ。

ポイント②

冬を迎える前に目地のチェックを

目地が劣化していると、すき間に雨水などがしみ込み、冬の寒さで凍って、下の写真のような目地切れや部材のズレを生じる原因になります。雪が降る前に目地の状態を確認して、劣化している場合は修繕しておきましょう。また、ステンレス筒(オトシ)を入れてない花立は、穴の中に入った水が凍結・膨張してヒビ割れを生じてしまう場合があります。



この2点のほかにも、お墓の汚れやメンテナンスに関してお困りごとなどありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

夏休みイベント「石屋で遊ぼう！石屋で学ぼう！」 やりました

石ころに穴や切り込みを開けて一輪差しやミニ石灯笼を作る「石ころ工作」や、石ころを積み上げるだけなのになぜか熱中してしまう「積み石あそび」で石とふれあってもらい、石で作ったいろんなものや石材加工に関する展示を見てもらいました。齋藤石屋初めてのイベント開催でしたが、来てくれたみんなに楽しんでもらえてよかったです。またやります。



〜〜 齋藤石材店 秋のイベント出展予定のお知らせ 〜

『2017北区秋の祭典 キテ・ミテ・キタク』

日時: 11月23日(祝) 場所: 新潟競馬場
石材加工製品の展示・販売、お墓・仏事相談コーナーのほか、石を使ったお遊びや加工体験ができるコーナーを設ける予定です。

『にいがた・技のにぎわいフェスタ2017』

日時: 11月23日(祝) 場所: 新潟市産業振興センター
県石匠(新潟県石材商工業協同組合)の一員として出展し、石材加工の実演・体験と作品の展示・販売を行う予定です。

なんと、同じ日に開催する二つのイベントに出展する予定です・・・大丈夫かな・・・どうぞお越しください。